

平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月6日

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5695 URL <http://www.powder-tech.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 祐二
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役 (氏名) 徳重 秀人 (TEL) 04-7145-5751
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	7,780	6.5	1,346	29.2	1,374	32.6	926	40.3
28年3月期第3四半期	7,306	△3.0	1,042	4.0	1,036	0.5	659	3.2

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 907百万円(37.8%) 28年3月期第3四半期 658百万円(5.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	62.49	—
28年3月期第3四半期	44.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	12,709	9,217	72.5
28年3月期	11,944	8,533	71.4

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 9,217百万円 28年3月期 8,533百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,200	6.4	1,550	15.9	1,550	17.9	1,020	15.4	68.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	14,850,000株	28年3月期	14,850,000株
29年3月期3Q	30,023株	28年3月期	28,225株
29年3月期3Q	14,821,476株	28年3月期3Q	14,822,655株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、米国では雇用情勢および株価上昇に伴う消費者マインドの改善等を背景に堅調な個人消費が継続し景気回復基調が続きました。欧州では個人消費および輸出ともに回復傾向にありました。いっぽう、新興国では中国等において景気は減速基調で推移しました。また、日本国内では良好な雇用環境にもかかわらず個人消費は力強さを欠く状況で推移しましたが、企業部門に於いては、第3四半期に入り円高修正に転じたこともあり輸出の持ち直しを背景に企業収益は底堅く推移しました。

このような経済環境のなか、オフィス用複写機・プリンターや商業用印刷機に使用される電子写真用キャリアの市場は、カラー機を中心に全体としては底堅く推移いたしました。

食品の品質保持に使用される脱酸素剤市場は、消費者の安全・安心志向に変わりはないものの弱含みで推移いたしました。鉄粉につきましては、主要用途であるカイロの生産調整等により前年同期を下回る需要となりました。

これらの市場環境下、当第3四半期の売上高は前年同期比6.5%増加の7,780百万円となりました。

損益面では、主にキャリア事業の増益により、営業利益は1,346百万円（前年同期比29.2%増）、経常利益は1,374百万円（前年同期比32.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は926百万円（前年同期比40.3%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①キャリア事業

当セグメントにおきましては、前期に立ち上がりました新規商品が本格的に寄与し、売上高は6,070百万円（前年同期比11.3%増）となりました。セグメント利益は、増販益等により1,541百万円（前年同期比28.4%増）となりました。

②鉄粉事業

当セグメントにおきましては、売上高は1,710百万円（前年同期比7.6%減）となりました。セグメント利益は、減販損をコストダウンでカバーし142百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、主に預け金の増加により、962百万円増加いたしました。固定資産は、有形固定資産の減価償却発生金額が設備投資金額を上回ったことなどにより、196百万円減少いたしました。以上により、総資産は765百万円増加し12,709百万円となりました。

負債は、主に支払手形及び買掛金が増加しましたので、81百万円増加し3,492百万円となりました。借入金の前連結会計年度末より50百万円減の448百万円となっております。

純資産は、683百万円増加し9,217百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.1%増加し72.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月7日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	318,293	336,722
受取手形及び売掛金	1,223,868	1,184,427
商品及び製品	1,091,433	1,163,741
仕掛品	772,254	682,643
原材料及び貯蔵品	362,275	454,258
繰延税金資産	114,194	113,014
預け金	1,613,385	2,529,682
その他	28,522	22,343
貸倒引当金	△846	△1,106
流動資産合計	5,523,381	6,485,727
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,349,133	4,513,549
減価償却累計額	△2,618,067	△2,671,958
建物及び構築物(純額)	1,731,066	1,841,591
機械装置及び運搬具	8,381,080	8,822,205
減価償却累計額	△6,333,765	△6,815,884
機械装置及び運搬具(純額)	2,047,314	2,006,321
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	1,282,734	424,287
減価償却累計額	△1,152,399	△381,274
リース資産(純額)	130,334	43,012
建設仮勘定	367,721	215,012
その他	496,817	498,137
減価償却累計額	△426,126	△444,529
その他(純額)	70,691	53,608
有形固定資産合計	6,207,326	6,019,744
無形固定資産		
その他	14,623	12,534
無形固定資産合計	14,623	12,534
投資その他の資産		
投資有価証券	15,650	17,263
繰延税金資産	150,013	149,443
その他	38,367	32,740
貸倒引当金	△5,199	△7,835
投資その他の資産合計	198,831	191,611
固定資産合計	6,420,780	6,223,891
資産合計	11,944,162	12,709,619

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	961,795	1,059,748
1年内返済予定の長期借入金	198,000	198,000
リース債務	25,894	11,938
未払金	620,826	652,256
未払法人税等	167,388	261,743
未払事業所税	20,184	15,001
未払消費税等	97,662	110,461
賞与引当金	198,260	135,500
役員賞与引当金	33,000	-
その他	201,572	262,267
流動負債合計	2,524,583	2,706,917
固定負債		
長期借入金	300,000	250,000
リース債務	105,724	31,855
長期末払金	12,061	12,061
環境対策引当金	4,537	4,537
退職給付に係る負債	464,164	487,204
固定負債合計	886,487	785,658
負債合計	3,411,071	3,492,576
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	5,413,881	6,117,821
自己株式	△8,129	△8,973
株主資本合計	8,528,751	9,231,848
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△64	1,056
為替換算調整勘定	4,404	△15,862
その他の包括利益累計額合計	4,340	△14,805
純資産合計	8,533,091	9,217,042
負債純資産合計	11,944,162	12,709,619

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	7,306,083	7,780,595
売上原価	5,276,406	5,411,056
売上総利益	2,029,677	2,369,539
販売費及び一般管理費	987,538	1,022,893
営業利益	1,042,138	1,346,646
営業外収益		
受取利息	5,481	6,342
為替差益	2,727	16,374
受取補填金	-	21,740
その他	6,069	5,245
営業外収益合計	14,279	49,703
営業外費用		
支払利息	1,747	1,280
債権売却損	17,471	19,985
その他	1,071	921
営業外費用合計	20,290	22,187
経常利益	1,036,127	1,374,161
特別損失		
固定資産処分損	36,477	18,929
ゴルフ会員権評価損	-	7,250
特別損失合計	36,477	26,179
税金等調整前四半期純利益	999,649	1,347,981
法人税等	339,660	421,714
四半期純利益	659,989	926,267
親会社株主に帰属する四半期純利益	659,989	926,267

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	659,989	926,267
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△519	1,121
為替換算調整勘定	△1,007	△20,267
その他の包括利益合計	△1,526	△19,146
四半期包括利益	658,463	907,121
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	658,463	907,121

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	5,455,220	1,850,862	7,306,083	—	7,306,083
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,455,220	1,850,862	7,306,083	—	7,306,083
セグメント利益	1,200,520	136,331	1,336,851	△294,713	1,042,138

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△294,713千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△294,338千円及び棚卸資産の調整額△325千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	6,070,193	1,710,402	7,780,595	—	7,780,595
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,070,193	1,710,402	7,780,595	—	7,780,595
セグメント利益	1,541,540	142,579	1,684,119	△337,473	1,346,646

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△337,473千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△338,161千円及び棚卸資産の調整額688千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。